

先生各位

新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたので、ご案内申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

《受託開始日》 平成 14 年 8 月 5 日（月）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	抗デスモグレイン 1 抗体
検査コード	5453
検体量	血清 0.3 ml
保存条件	凍結
採取容器	A 1
実施料（判断料）	なし
所要日数	7 ~ 13 日
検査方法	ELISA法
基準値	設定なし

【臨床的意義】

天疱瘡は、表皮細胞間接着構造デスモソームの細胞膜貫通分子デスモグレイン（Dsg）に対する自己抗体（IgG）によって生じる自己免疫性水疱症で、落葉状天疱瘡と尋常性天疱瘡に大別されます。デスモグレイン 1 に対する自己抗体（本項目）を有する落葉状天疱瘡は、表皮顆粒層レベルでの浅いびらんが主体であり、比較的予後良好です。一方、デスモグレイン 1 に対する自己抗体とともにデスモグレイン 3 に対する自己抗体（既存項目：抗デスモグレイン 3 抗体 [検査コード 5044]）を有する尋常性天疱瘡では全身性の水疱に加え、粘膜疹も生じ、重症化することが多いとされています。